

議会だより



なかさつない



「力の限り、引っ張れ〜！」（中札内中学校『体育祭』より） ※関連記事 p.12

9月定例会

決算審査	P 2～5
工事請負契約の締結、財産の取得、補正予算 など	P 6～8
一般質問 ～4人の議員が登壇～	P 8～10

第3回臨時会	P 11
--------------	------

議員活動、議員のひとこと ほか	P 12
-----------------------	------

策の効果審査

令和元年度一般会計の歳入決算は、前年度比4億9356万3千円増の60億2625万2千円となり、歳出についても前年度比1億2579万2千円増の54億8840万6千円となりました。

また、ふるさと納税事業、文化創造センターボイラー更新工事、小中学校情報通信ネットワーク環境施設及び情報機器整備事業などの翌年度繰越額は3億

決算審査

令和2年9月 村議会定例会

9月定例会は、9月2日に招集され、会期を11日までの10日間と決定し、2日には意見書2件、報告1件、議案12件を審議可決しました。

また、令和元年度各会計決算の認定6件については、7日と8日の2日間、本会議で審議され、全て認定されました。

11日は、意見書1件を可決し、一般質問では4人の議員が質問を行い、閉会しました。

総務費

ふるさと納税大幅増

問 ポータルサイトの決済手数料等について、楽天が飛び抜けて高い理由は。

答 サイトの使用料は、楽天が寄附金の3・6%で、ふるさとチョイスは定額制だったが、今年度から1%となった。手数料は、全国一律で個別に交渉はできない。

問 今後も納税額を確保するために、リピーター確保の方策は考えられているのか。

答 返礼品を印象付ける写真の掲載や新たな返礼品の開発、複数回寄付者への返礼品の贈呈などを検討している。

提言 リピーター確保のため、村から都市へ出向いて、感謝祭等の開催も実施すべき。



毎年、村を応援してくれる寄附者に感謝祭等の企画を

総務費

ふるさと納税 決算内容を見やすく

問 ふるさと納税の支出科目が分かれていてまとめられないか。また、収支について分かりやすくできないか。

答 返礼品については、業者との契約を結ばれているのか。科目については、令和2年度からふるさと納税事業費としてまとめている。

半年待ちの返礼品もあり、年度をまたぐ処理となっていることから分かりづらく、資料については今後検討したい。

また、返礼の商品価格は、理事者と協議の上、決定していることから、業者との契約は結んでいない。

民生費

補助金減額の要因は

問 社会福祉協議会・ポロシリ福祉会の補助金の減額理由は。

答 社協については、配置予定だった専任職員の補充ができなかったことにより返還されたもので、ポロシリ福祉会は、デイサービスの利用者が増え、収入増となったことにより返還されたもの。



衛生費

カラス駆除の方策

問 カラス駆除の箱わなの設置場所と捕獲数は。

答 また、市街地周辺で設置の考えは。酪農家の敷地内に設置している。捕獲数は銃によるものと併せて1238羽となり、箱わな分としては把握していない。餌の管理と捕獲後の処理を猟友会にお願いしている。

人目に付く場所に箱わなの設置は難しいと思うが、今後必要性等を研究してみたい。



議会用語豆知識

決算認定 とは？

議会が、一会計年度の歳入歳出予算の執行実績である決算について、その内容を審査した上で、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認するとともに、各種資料に基づいて、その行政効果や経済効果を測定し、当該年度に何が達成されたかを住民に代わって審査すること。

審査の結果は後年度の予算編成や行政執行に活かされるように行政に働きかける。

令和元年度 決算審査



お金の使いみちと施

823万2千円で、新
庁舎建設事業の通次繰
越額は9777万2千
円となりました。

歳入・歳出増の主な
要因は、新庁舎建設工
事の着工やふるさと応
援寄附金の激増に伴う
返礼品などの事業費の
増加、産地パワーアッ
プ事業の道補助金を村
経由で交付したことによ
るものです。

基金残高は一般会計
と特別会計を合わせて
36億2328万円で、
前年度より1億810
2万円余り減少となり
ました。

また、地方債残高は
40億7731万円で、
前年度より3億702
9万円の減少となりま
した。

なお、決算認定審査
での質疑の主なものを
掲載します。

衛生費

駆虫薬散布の効果は

問 エキノコックスの駆虫薬散布の
効果は。

また、散布個所の拡大の検討は。

答 散布前の保有率が約40%で、散
布後は19%に半減しており効果
があると考えている。

また、現在は

農村部の路肩部
分に散布してい
るが、明渠等の
巣がありそうな
場所への拡大も
委託業者と協議
し検討したい。



駆虫薬散布個所の拡大を

衛生費

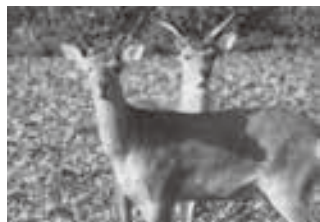
鹿駆除の状況は

問 鹿の駆除数が減ったが、駆除方
法を変えたのか。

答 群れで駆除する方法を相談して
いるが実現はしていない。

例年出てい

る栄地区の鹿
が、南常盤に
異動している
ような話は聞
くが、減った
理由は分析し
ていない。



群れの移動状況を把握しての駆除を期待

農林業費

防風林整備計画は

問 防風林をメインにして、美しい
村連合に加盟しているが、防風
林整備の予算が見られない。景観の
視点からも、計画的な整備が必要では
ないか。

答 防風林を
メインとし
た景観をど
う維持してい
くかを、多く
のお金をかけ
るのではなく、
美しい村づく
りとして取組
みたい。



後世に守り継いでいきたい景観

農林業費

シストセンチュウ 対策の徹底を

問 更別では、畑の中から芋を運ん
でいて、運搬車両のタイヤ洗浄
もされていないようだ。状況を確
認しているのか。

答 関係する市町村と農協が入る連
絡会議で、モニタリング調査を
行いながら対応する
ことで確認している。

また、運送会社、
洗浄の徹底を呼びか
けている。



農林業費

国立公園化への経緯と 村の考えは

問 日高山脈襟裳^{えりも}国定公園が国立公
園化との報道があるが、経過と
村の考え方について。

答 平成30年に環境省が国立化に向
けた調査を行い、国立公園への
協議を進めることとなり、あわせて、
十勝の期成会も要望書を提出し、国
立化に向け進めてきた。

また、村の戦
略的資源として、
十勝そして中札
内村の観光客呼
込みの促進に繋
ぎ、資源をしっ
かりと活用した
い。



国立公園の一部となる札内川園地

農林業費

牧場管理費の増加要因は

問 牧場管理費が、農協に委託して
いた時より1千万円ほど増えて
いるが要因は。

答 夏場の飼育方法を変更したこと
により、電気代やスラリー処理
料などの経費増加と人件費増加と認
識している。

提言 牧場使用料で委託料が賄えるよ
う、酪農家と検討を進めるべき
である。

主な決算質疑

令和元年度
決算審査

土木費

高齢者の活動の一助として

問 地域集会所「つどいの家」に低めの椅子が8脚あるが、色んな活動で利用されていることから、追加購入はできないか。

答 つどいの家を管理する協議会とも相談しながら、対応していきたいと思う。



高齢者に好評のため追加購入の検討を

土木費

道路管理における雑草対策

問 国道・道道・村道に雑草が生えているが、道路維持の側面からどう対応されているのか。

答 雑草対策は、開発や道に対して強く要望しているが、予算の関係で実施されていない。村道については、機械でブラッシングして取り除く作業を実施しているが、大きく根の張ったものは取れない状況にある。



歩道の舗装の亀裂や縁石に雑草が繁茂している（道道清水大樹線）

土木費

保証のアップについて検討を

問 冬期間の除雪の委託業者7社が継続しているためにも、降雪のない時の保証のアップについて検討を。

答 昨年度までは、経費を若干上げてきたが、今年度から保証を月10時間から20時間へアップし、7社が継続してもらえるよう、話し合いながら進めたい。



土木費

「自然の森」整備計画は

問 「自然の森」の水車小屋の撤去に至った経緯と、今後の整備計画は。

答 公園利活用検討委員会から、補修をしないのであれば撤去やむなしとの意見をいただき、撤去を行った。また、自然のあるところで親子が遊べる場所として、現状を維持しながら、自然の形を残すこととしている。



豊かな自然を満喫できる公園として適正な維持管理を期待

土木費

水道管の耐用年数は

問 水道管を敷設して40年ぐらい経過しているが、管の劣化は大丈夫か。

答 昨年度、導水管・送水管・排水管的の調査を行い、一ヶ所を除き、推定対応年数として概ね30年以上との結果が出ている。

教育費

音響・照明と図書館業務委託の成果は

問 委託して2年目となる図書館事業の成果をどのように評価しているのか。

答 魅力向上のため、毎月多くの事業を展開しており、図書館の魅力を伝える低年齢からの事業に取組んでいる。職員については、司書が音響照明等にも関わっていたが、効率的な運営が進められていて、委託の成果はあると判断している。



展示や読み聞かせのほか、工作や本に関わる料理イベントの実施など工夫をこらしている

税金の使われ方は？

教育費

長寿命化計画調査の 進め方について

問

学校等施設長寿命化計画の策定で、最近建てたものや改修された施設も含まれているようだが、そこまで調査する必要があるのか。

答

計画は10年間だが、プラス40年の長期間を目安に、教育施設10施設全体をみて、改修等の優先順位をつけたことによるもの。



今後改修が予定される小学校の校舎

教育費

スクールバス更新計画は

問

村所有のスクールバス3台も、古いもので20年近く経過しているが、更新計画を立てているのか。

答

更新の検討はしているが、現在の距離数からみて、まだまだ走れる状況にあり、必要な修繕を行い使用することで考えている。



必要な修繕をしながら今後も使用

教育費

「交流の杜」空き教室活用方法

問

「交流の杜」の教室利活用として、働き方も変わってきており、テレワークでの仕事ができる企業等の誘致を進めてはどうか。

答

村は空港にも近く、インターネットの環境も整っていることから、チャンスと捉えているが、コロナの収束を見据えながら検討したい。



企業オフィスとして利用・誘致を検討

歳入

交付金増額の要因は

問

農地利用適正化交付金の増額の要因は。

答

平成29年度に創設された交付金で、農業委員の活動実績や農地の集積面積に応じて交付されるもので、集積面積が増えたことによるもの。

歳入

株式売払いは

問

売払いの内容は。

答

道内7空港の民営化に伴う、帯広空港ターミナルビルの株式32株を、北海道エアポート株式会社へ売払いしたもの。



特別会計

収入未済額増加への対応は （介護保険特別会計）

問

ここ数年少しずつ増えているが、どのような状況で増えているのか。

答

未納者は昨年と同じ方で、生活状況が厳しい方と事情により支払いが難しい方となっている。

提言

できる限り現年度分は納めてもらう努力をすべき。

特別会計

委託の状況は （公共下水道事業特別会計）

問

脱水汚泥堆肥化処理委託費の大幅な増額の要因は。

答

委託先を、JAが管理していた大規模草地育成牧場から、大正にある民間の処理会社へ変更したことにより、処理料が倍になったことによるもの。

本会議で決算認定審査の結果、各会計決算は可決され認定されました。
決算質疑の内容が、本年度の事業及び令和3年度予算へ反映され、よりよいまちづくりへと発展するよう、議会としても引き続きエック機能を発揮していきます。

中島浄水場急速ろ過設備設置工事の契約締結ほか 村全体の高度無線環境整備、商工業者応援施策などの 補正予算を可決

工事請負変更契約・工事請負契約の締結

◆中札内村消防庁舎増築・改修及び電気設備工事

消防庁舎の電気設備工事において、設置付近の地質状況により受変電設備の施工方法を、ロータリーボーリング工法へと設計変更したことにより、当初の契約金額4829万円が、設計変更の契約金額5360万7千円となり、変更契約の締結をしたもの。

◆中島浄水場急速ろ過設備設置工事

令和3年2月22日までの工期で、新栄クリエイト株式会社と、7502万円で契約することを可決しました。
工事の概要は、雪解けや大雨が多発し、中島浄水場に高濁度の原水の流入が発生することから急速ろ過装置を設置するもの。

財産の取得

◆財務会計システム機器更新事業

財務会計システムサーバー機器の保守サポート終了に伴う更新のため、北海道市町村備荒資金組合防災資機材譲渡事業により、1226万2千8百円に年金利0.1%を加え、令和6年度までの債務負担行為により取得する契約を可決しました。

規約の変更

◆北海道市町村総合事務組合規約の一部変更

◆北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の一部変更

◆北海道市町村職員退職手当組合規約の一部変更

札幌広域圏組合、山越郡衛生処理組合、奈井江、浦臼町学校給食組合が脱退したことに伴う組合規約の変更を行うもの。

補正予算

歳入・歳出それぞれ、一般会計補正予算で1億7451万円、国民健康保険特別会計で1604万円、介護保険特別会計で107万2千円、簡易水道事業特別会計で30万9千円、公共下水道事業特別会計で755万5千円の追加補正がされました。

補正内容と質疑の主なものを掲載します。

交通安全対策費

街路灯防犯灯管理台帳作成委託

105万3千円

省エネ化を図るため、設置している街路灯及び防犯灯の状況や電球等の種類を把握するとともに、今後管理する上で必要な台帳を作成するもの。

問 台帳整理ということだが、今まで総務課で持っていないものか。

答 現在、LED化も含めた省エネ化を進めているが、台帳等はなく図面等で対応してきたことから、今後の管理のため台帳整理をすることとした。

小規模起業支援補助金

75万円

中札内たまごを利用した生力ステラ等の商品化事業と、地場産品を利用した食を提供するキッチンカー事業に助成するもの。



道の駅で販売されている商品

まちづくり推進費

高度無線環境整備推進事業負担金

1億5251万2千円

将来のスマート農業やリモートワーク学習を見据え、光ファイバー設備の未整備地域の解消のため、全村的に高度無線環境化を図るもの。

なお、特定財源として地方創生臨時交付金・ふるさと活性化基金を充当する。



将来を見据え高度無線環境を整備

まちづくり推進費

中札内村地域おこし協力隊起業等支援補助金 200万円

現在、観光振興推進員の地域おこし協力隊が、起業に要する法人登記等の取り進めを検討していて、登記費用と起業に係る備品及び設備等に対し助成するもの。

問 支援内容と活動拠点は。

答 法人登記に係る費用とキッチンカーの車両購入・設備に係る費用を支援するもので、地域おこし協力隊に係る国からの特別交付税を、歳入として見込んでいる。また、拠点については模索中である。



平成30年10月より地域おこし協力隊（観光振興推進員）としてイベントの企画をはじめ、札内川園地の情報発信を行うなど、精力的に活動している梶山智大さん、千裕さんご夫妻。地域おこし協力隊の任期は3年。

保健衛生費

産前・産後支援ヘルパー事業費 200万円

新型コロナウイルス感染症の流行下において、妊産婦の総合対策事業を進めるもの。

問 事業内容は。

答 対象者は妊婦さんと産後3カ月未満のお子さんを持つ世帯で、特別な事情がある場合は1歳未満の場合も対象。期間は、10月1日から3月末までで、NPO法人夢というが実施している事業「手まがい」の利用により、家事援助サービスを提供するもので、1時間の利用料900円の内、700円を助成するもの。

提言 村内に保育士の資格を持った人もいるので、そういう方にパートで働いてもらい、事業の拡大を図っては。



商工振興費

スタートダッシュ事業補助金 500万円
飲食応援クーポン事業交付金 390万円
宿泊助成事業補助金 150万円

スタートダッシュ事業補助金 飲食応援クーポン事業交付金

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている飲食業・小売店及び宿泊業に対し、営業を円滑に進めるための支援として、令和2年2月以降、売上が前年同月比20%以上減少している事業者へ、広告宣伝費・感染症予防に係る消耗品・備品購入費に係る経費の3分の2、10万円を上限に助成するもの。

問 一世帯2000円ということですが、世帯によって人数が違うことから、人数割を加味する検討はしなかったのか。

答 世帯の人数のことは検討したが、今回一度実施し、クーポン券事業の効果を判断した上で、改めて事業の方法について検討したい。

問 小売業の中に印刷業は入るのか。

答 印刷業等においても、対人サービスが必要な部分に対しては対象となる。



宿泊助成事業補助金

来村する観光客数増加を図り、村内宿泊施設を支援するため、村外からの宿泊客に対し、一人1泊あたり宿泊費2分の1、最大5000円を助成するもの。

問 助成方法は、宿泊者に直接補助するのか。また、村外者へのPR方法は。

答 宿泊施設側で最初から2分の1を割引いた額を利用者からいただく。

施設側からは、チェックイン時に記入してもらう助成申込書により清算する。PR方法は、HPや広告雑誌等による方法となる。



学校管理費

情報機器設定委託 67万7千円

GIGAスクール構想の加速による学びの保障に係る委託で、現在中学校で保有しているタブレットパソコンへのソフトウェアとセキュリティ設定を委託するもの。

浄化センター管理費

需用費 755万5千円

浄化センターの処理水の悪化により、薬品を増量しなければ河川放流できない状況であることから、薬品代を追加するもの。

問 当初予算の670万円に対して、それ以上の追加補正となる理由は。

答 センターに入ってくる汚水が年々悪化し、処理能力が足りない状況にあり、沈降剤を使い浄化させている。

今年度に入ってから水量が増えて、いる状況で、施設の微生物処理槽も機能が低下し、薬品に頼るしかない状況。



浄化センター

各種委員会の委員

◆中札内村固定資産評価委員会委員

片山 勇一郎 氏（再任）

同氏の選任に同意しました。

意見書

- ◆国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書
- ◆新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源確保を求める意見書

提出者 宮部 修一 賛成者 中西 千尋

—意見書は採択となり、関係大臣並びに関係機関に提出しました—

請願

- ◆「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教職員の超勤・多忙化解消「30人以下学級」の実現に向けた意見書

提出者 中札内村地区連合会 紹介議員 大和田彰子 結果 採択

—同趣旨の意見書を関係大臣並びに関係機関に提出しました—

村政のここが聞きたい！

一般質問

一般質問とは？

議員が村政全般にわたり、執行機関（村長・教育長）に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をだし、あるいは報告、説明を求め、疑問点をたずねることです。年4回開かれる定例会でのみ行われます。

- ・質問者が一括質問方式、もしくは一問一答方式を選択します。
- ・1人につき90分の時間制限があります。
- ・原則として、通告書の提出順に質問します。

9月定例会では
4名の議員が
一般質問を行いました



※議会だよりでは、紙面の都合により内容を要約して掲載しています。詳細については、村ホームページで公開している会議録または議会で継をご参照ください。

一般質問

高校生通学費補助

北嶋議員 補助拡充の考えは

森田村長 新年度から拡充して実施する

北嶋信昭議員



新型コロナウイルスの影響により世界的に経済不況で、村も大きな影響を受け、プレミアム商品券発行や商工業への休業補償と色々と補償していますが、子育てしている家庭も大きな打撃を受けています。今この時こそ、通学費の補助をすべきではないでしょうか。

教育長から移住・定住策・子育て支援・人材育成としての他市町村の例を参考に、制度の考え方を柔軟に検討し、村長と連携したい旨、答弁がありました。前村長が中学生までの色々な支援を進めてきたことを踏まえ、今や高校も準義務教育と位置付け、子育て支援の政策として、補正予算を含めてぜひ進めていただきたいですが、村長の考えを伺います。

森田村長

長期的な財源確保が非常に大きな課題で、所得制限を設けてきた経緯がありますが、未来永劫続くかは保障できないものの、令和2年度も順調な申込みをいただいている「ふるさと納税」について、一定の財源確保に目処がついたと判断し、拡充することで新年度から実施したいと考えています。



子育て支援策として補助拡充を希望

◎農産物運送の安全

大型トラックによるスピード、追越しなど危険な状況についての対策は。

(北嶋議員)

駐在所によるパトロール強化と、運送会社へ安全運転の指導徹底を要請します。

(森田村長)

一般質問

新型コロナウイルス感染症対策

船田議員 コロナの影響と今後の対応は

森田村長 情報収集と課題解決の政策を推進

船田幸一議員



①インフルエンザ流行の季節を控え、新たな感染者が確認された場合の対応
②村から助成金等を受けて行う事業の執行状況
③地域や行政区活動の維持と継続推進のための助成金等の増額
④コロナ禍での税收の見通し
⑤コロナ後を見据えた行政改革

これらについて村長の考えを伺います。

森田村長

①道と連携し、感染者の同意を得、個人情報保護に配慮した上で、感染防止のための情報提供や注意喚起と理解活動を行います。

感染者が新たに発生した場合に備え、初動時の対応マニュアルを作成し、村の対策本部会議において、共通認識を図っています。

②代表的な事業で中止したものは、「川越市中学生交流事業交付金」など7件1667万8千円で、ファツイオリピアノ関連のコンサートなどは実施予定です。

③必要最小限の地域活動を実施いただいています。更なる地域活動等を展開する場合、村からの支援が必要であれば検討します。

④現時点で大きな影響はありませんが、翌年度の住民税や国保税に少なからず影響があるものと判断しています。

⑤感染終息の見通しが立たない中では判断が難しく、国や道の動向を注視し住民ニーズなど情報収集に努め、「予算編成」などの中で課題解決や政策の推進に取組みます。



住民ニーズなどの情報収集や課題に迅速に対応できる体制づくりを期待

道道・清水大樹線道路 及び歩道維持管理

宮部議員 改善に向け更なる要請を

森田村長 適切な維持管理を強く要請する

一般
質問



宮部修一議員

道道・清水大樹線の自然の森近辺のカーブの改修、冬期間のアイスバーンについて安全対策をどのように進めてゆくの、道への要請でなにか返答はあったのか伺います。

次に東5線から西2線まで（中札内橋周辺）の歩道についてですが、舗装の劣化により雑草の繁茂が目立ちます。縁石の淵だけならまだしも、中央部の亀裂からも雑草が生え景観上も悪く、自転車や歩行での利用にも支障がありますので、改善を強く要請していただきたい。（道道・清水大樹線の中札内・上札内間、静内中札内線歩道も含む）

村としても、道道の歩道についても見られていると思いますが、現状の景観や安全面について、どのように捉えているのか伺います。



道道清水大樹線中札内・上札内間の様子



「自然の森」近辺のカーブは傾斜もあり凍結時はかなり危険

森田村長

道では、アイスバーン対策として、パトロールを行って路面状況を確認しながら、砂や凍結防止剤を散布して安全対策を講じています。

道道の歩道については、雑草が生い茂り、歩きにくく、景観上も好ましくない状況であると認識しています。

道に対しては、交通安全や景観に配慮した適切な維持管理を行うよう予算確保も含め要請を強めていきます。

ウイルス感染 予防体制

大和田議員 全村民予防接種助成を

森田村長 課税世帯は自己負担

一般
質問



大和田彰子議員

発熱症状が出た時の相談体制はどのようになっていきますか。

また、インフルエンザワクチン予防接種について、65歳以上と幼児から高校3年生相当年齢までは費用を助成しています。自身や周囲の人を守り、重症化のリスクを抑えるためにも全村民への助成が必要であると思いますが、村長の考えを伺います。

森田村長

健康に関する相談は保健センターで対応し、相談窓口については広報等で周知を行っていきます。

予防接種については、重症化予防のため、高齢者や子どもへの接種勧奨と費用助成を継続しますが、課税世帯は接種費用の負担をお願いしたいと考えています。

◎地域包括支援
センター事業

高齢者の運動不足による健康二次被害が心配されており、介護予防の「まる元運動教室」は現在定員オーバーですが対策は。

また高齢化社会において重要な機関である地域包括センターの職員配置や業務状況は。（大和田議員）

運動教室は健康維持に効果的な事業で、クラスを増やすことを検討中です。

同センターは基準の3名体制ですが、高齢者人口が増え、業務量も増えることから状況に応じた人員配置が必要と考えています。（森田村長）



インフルエンザ予防接種費用の助成を全村民へ

第3回臨時会

7月28日(火) 開会
会期 1日
審議案件 議案1件
(原案可決)

補正予算

主な内容と質疑を掲載します

歳入

緑入金

公共施設等整備基金緑入金

6500万円

営農用水道事業分として積立ている中から、中島浄水場の急速ろ過装置設置工事に充当するもの。

歳入
緑入金

福祉基金緑入金

1950万円

高齢者安全運転サポート補助金に150万円と障がい者グループホーム施設整備補助金に1800万円を充当するもの。

総務一般経費

災害見舞金 10万円

7月3日の熊本県南部豪雨で被災された、日本で最も美しい村連合加盟の球磨村への見舞金を追加するもの。

営農用水道費

営農用水道工事 7700万円

中島浄水場の原水が、雪解けや大雨の多発により、一時的に高濁度になることから、急速ろ過装置を設置する工事を行うもの。

交通安全・防犯対策費

高齢者安全運転サポート補助金 150万円

申請者の大幅な増により補助金を増額するもの。

問 現在の申請数と、今後の対象を何台と見込んで増額したのか。

答 現在、新車の普通車4台・軽自動車4台・中古車1台・後付け1台で、今後は普通車6台・軽自動車8台・中古車5台、後付け7台を見込んでいる。



社会福祉一般経費

障がい者グループホーム施設整備補助金 1872万5千円

ポロシリ福祉会が運営している「ひばり荘」の老朽化に伴う建替えのため、補助金を交付するもの。なお、特定財源として、福祉基金を充てる。

問 それぞれの補助金額が記載されているが、村の補助額の根拠は。

答 国から二分の一、道から四分の一の補助を受け、村は補助残の二分の一を助成するが、当初計画から国・道の基準額の減算分があり、負担が増えた分については、法人負担としたことから、割り切れない金額となっている。

問 村の財政も余裕があつて出しているわけではないので、ポロシリ福祉会の財政状況も十分に見た上で補助すべきでは。

答 財政状況の資料を見ながら、負担すべきところは負担いただき、フオーロしなければならぬところは、協議の上で進めている。



ひばり荘建替え工事現場

教育総務費

スクールカウンセラー報酬 △27万6千円

スクールカウンセラー業務委託 27万6千円

児童生徒の抱える課題が年々、複雑化・多様化する中で、課題解消に向け、有資格者のカウンセラーを増員し2名体制にするもの。

問 カウンセラーを2名体制にすることで、今いる方はどうなるのか。また、どういう資格を持っているのか。

答 現在のカウンセラーは小学校2校を中心に、増員する方には不登校若しくは不登校気味の生徒がいる中学校を担当してもらい、体制を充実させる。

増員する方は臨床心理士の資格のある方となり、医療法人北斗病院との契約となることから、報償費から委託料に組替える。



児童生徒や保護者の不安や悩みについて、相談・サポートできる体制を強化

村内農作物作況調査

実施日 9月8日(火)
調査の内容

村農業委員会との合同調査は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止し、農業改良普及センターの作況調査資料を基に、本年の作柄について、委員による検討を行いました。

大豆・小豆などの豆類は、夏季の日照不足により徒長傾向でしたが、その後の好天により回復基調にあり、収量は平年並みの見込み。

小麦は日照不足の影響から草丈が短く、収量不足が心配されたものの、収穫作業は短期間の5日で終了し、収量は平年を10%程度下回りました。

馬鈴薯は収量・澱粉価ともに平年並みを予想。

てん菜も日照不足により徒長し、根部肥大は緩慢でしたが、その後の好天により回復基調にあり、収量は平年並みを見込める状況となりました。

Topic! 表紙の人

令和2年度 南十勝町村議会議員研修会

10月9日(金)、大樹町生涯学習センターにて南十勝町村議会議員研修会が開催され、「十勝の経済情勢について」と題し、新型コロナウイルス感染症の影響を含む地域経済の現状と課題について、帯広信用金庫地域経済振興部長の清水豊氏の講演を拝聴しました。

清水氏は、帯広信用金庫の地場産業、新産業創出に関する支援内容を説明したほか、評価が高い「十勝」ブランドや南十勝の豊かな資源を活かすことで、アフターコロナは観光面で追い風になると分析。広域連携の実施と事業者の流動性を高める仕組みを作り、外部に積極的に働きかければ、南十勝は「百花繚乱」、十勝の経済は今後も大きな成長が期待できるとの提言がありました。



中札内中学校では、新型コロナウイルス感染症の影響により、5月から延期されていた体育祭が10月7日に、そして8日には文化祭が行われました。

授業時数確保と感染予防のため、両日ともに午前中のみと時間を短縮し、生徒だけの開催となりましたが、少しずつ練習を積み重ね、準備してきた成果を發揮・披露できたのではないのでしょうか。

マスクを外し、精一杯、競技や出し物に取組む生徒たちの表情はとても生き生きしていて、写真からもその熱気と楽しそうな雰囲気伝わってきます。



文化祭では合唱を披露する生徒たち

次の定例会は12月です

主な内容は、一般質問と議案審議です。また、インターネットによる議会中継を実施しています。

～お知らせ～

※議会中継はYouTubeで配信しています。

村のホームページ内の  議会中継 ボタンをクリック、『議会中継』のページからYouTube 中札内村議会公式チャンネルにアクセスできます。

議員のひとこと

皆様方には、毎回議会だよりをお読みいただき誠にありがとうございます。

中札内村議会は定数1名減の7名での活動ですが、全員力を合わせて議会活動に取り組んでおります。議会は二元代表制の一翼を担うことをしっかりと理解し活動することが必要であります。

その為にも、村民皆様の声をより多く聞くことを目的として、議会報告会、意見交換会を開催することとし、「上札内」「興農」の二つの老人クラブの方々とお話することが出来たのですが、新型コロナウイルスの発生で、その後中断しております。コロナの状況を見ながら、皆様方との意見交換会をより多く開催させて頂きたいと思っております。

また、無作為抽出で選ばせて頂いた村民1000人の方々にアンケート調査もさせて頂きました。皆様の思いを踏まえ、議会として、議員としての学習・研究をしっかりと重ね、開かれた議会・村民に身近な・村民参加の議会を目指して努力してまいりたいと思っております。

皆様のご協力を心よりお願い致します。

(中井 康雄)